

広島・山口  
Area25

総務省公共データベース  
専用機器・ツールによるデータ抽出

観光地施設  
データ  
約3,500件

イベント  
データ  
約3,000件

広島広域都市圏観光ナビ  
電子データで提供仕様に基づく加工

パンフレット画像データ  
紙媒体の電子化データ抽出

パンフレット  
画像データ  
約3,000件

各市町提供の観光関連データ  
各市町のHPより手動データ加工

音声データ  
約100件

Yahooブログ・Twitter・YouTube等のSNSデータ  
専用ツールによるデータ抽出

Twitter  
データ  
約430,000件

GPS機器による行動データ収集  
専用機器・ツールによるデータ抽出

統計関連データ  
広島県・山口県・経産省とリンク付

ブログデータ  
約10,000件

総計  
約600,000件

手作業によるデータ加工とツールによる登録作業

YouTube  
データ  
約150,000件

行動履歴  
各種統計関連  
データ  
約100件

観光関連データベース本体  
※平成30年3月現在

観光振興による地域創生に向けた人材育成事業

# 大学・地域・企業 つながり通信

広島市立大学COC+ニュースレター

vol.008  
2018.03

## COC+観光関連データベース 約60万件のコンテンツを登録

COC+事業の対象地域である25市町を中心とした観光に関するデータを集め、教育研究活動や地域振興に役立てるため整備を進めている「観光関連データベース」の概要についてご紹介します。

登録しているコンテンツの種類は、観光地施設、イベント、パンフレット、画像、音声、SNS(ブログ・ツイッター・YouTube)であり、これらを検索し、付帯データをダウ

ンロードすることができます。コンテンツの総数は平成30年3月現在で約60万件です。このうちSNS情報が59万件を占め、システムの中核となっています。また、サンプルデータとして観光地での行動履歴や各種のグラフを収めたファイルを備えるほか、外部の統計データサイト等にもリンクして関連情報を閲覧できるようにしています。

### 大量の情報から観光データを抽出して登録

コンテンツの登録作業は、まず観光地施設3,500件、イベント3,000件について、名称、位置、概要説明等を入力し、付随するパンフレットと画像3,000件を地図上に併せて表示し、URLに紐づけ



2ページに続く

しています。音声100件については、タイトルや年月日等を入力し、やはり地図上に表示しています。また、SNSについては、大量に発信されている情報の中から、この地域の観光に関連するものだけを抽出するという作業を行いました。ブログ1万件は、旅行ブログエントリから観光情報を自動抽出する手法を開発し、これに「観る」「宿泊する」などの観光行動の質問に応答する自動分類システムを作成して抽出を行いました。ツイッターとYouTubeはジオタグ(緯度・経度)付きのSNSに限定した上で、ツイッター43万件はネットワークから写真(画像)を時間と場所で分類する手法を作成して抽出し、YouTube15万件は観光イベントに関する動画を自動収集する手法を作成して抽出し、それぞれにフィルターをかけて情報の精度を高めて登録を行ったものです。

利用者がデータを探す操作は、「観光関連データ検索」タブを開き、地名・イベントなどのキーワードの入力や、「詳細な検索」タブにより「観る」「遊ぶ」「学ぶ」「食べる」「泊る」などの項目、対象期間の入力により検索することができます。

これまでに、このデータベースを試験的に用いて、「観光情報学」の講義での活用や、「地域課題演習」での学生による行動情報のサンプル収集を行いました。実用的な調査として、しまなみ海道での観光サイクリストの行動情報の収集(しまなみジャパンとの協働)や岩国市での観光客の動向調査を実施しました。

現在、平成30年度における公開・運用の準備(操作マニュアル・利用規約)を進めています。

このデータベースは、観光関連情報を集積し、地図上で可視化したユニークな内容となっていますが、ホームページではなく、あくまで素材情報の蓄積であるため、今後の活用にあたっては、フリーソフトを用いたテキストマイニング(単語の出現頻度や相関関係の抽出)などにより、様々な分析・研究に供していく必要があります。

# 地域に貢献する人材の育成 COC+地域志向教育・研究・活動の広がり 平成29・30年度のプロジェクトマップ

## 現場で地域の魅力と課題を学ぶ

### 【地域課題演習】

- 29年度 30年度 瀬戸内海の水産を知る (呉市など)
- 29年度 30年度 大久野島等をPRする映像を制作 (竹原市)
- 29年度 30年度 しまなみ海道の行動情報の収集 (尾道市)
- 29年度 中山間地のライフスタイルを知る (安芸高田市)
- 30年度 周防大島の島暮らしを体験する (周防大島町)
- 29年度 半島地域の歴史等を知る (上関町)
- 29年度 尾道の歴史・文化を探访する (尾道市)
- 30年度 都市河川のリバーツーリング (広島市)
- 30年度 世羅高原の6次産業を訪ねる (世羅町)
- 30年度 離島の非日常性を体感する (三原市)

## 専門性を生かして

### 地域での研究・活動を実践する

#### 【地域実践演習】

- 30年度 祝島フィールドワーク (上関町)
- 30年度 土砂災害情報の効率的配信 (広島市)
- 30年度 Webページやアプリケーションの作成 (エリア内)
- 30年度 企業等の社会活動調査 (エリア内)
- 30年度 視覚造形演習 (広島市)
- 30年度 彫刻演習 (北広島町)
- 30年度 日本画演習 (廿日市市)

## 社会連携プロジェクトや

### 地域貢献活動

- 29年度 30年度 しまなみ観光サイクリストの行動情報収集 (尾道市)
- 29年度 観光情報ツールを活用した観光振興 (岩国市)
- 29年度 30年度 ホテルグランヴィア広島での壁画制作 (広島市)
- 30年度 安佐動物公園モニュメント制作 (広島市)

## 広島発の新たな価値を生み出す人材育成

### 【寄付講座】

- 29年度 30年度 マツダ・広島市立大学芸術学部共創ゼミ (広島市)



## 芸術活動により人をいざない交流する

### 【アートプロジェクト】

- 29年度 木版による宮島双六マップの制作 (廿日市市)
- 29年度 30年度 宮島ろくろの技術習得による伝統産業の継承 (廿日市市)
- 29年度 染織による宮島での空間演出 (廿日市市)
- 30年度 宮島金工プロジェクト (廿日市市)
- 29年度 30年度 基町プロジェクト (広島市)
- 29年度 観光客に伝えたい広島のビジュアル制作 (広島市)
- 30年度 西国街道に設置するマンホールデザインの制作 (広島市)
- 29年度 30年度 NHK「ヒバクシャからの手紙」映像制作 (広島市)
- 29年度 30年度 筏津芸術村での彫刻制作 (北広島町)
- 30年度 たたら製鉄の学習と鉄作品の制作 (安芸太田町)
- 30年度 地域の歴史・伝統をテーマにした染織の制作 (安芸太田町)
- 30年度 金魚ちょうちんの作品制作による祭り参加 (柳井市)
- 29年度 30年度 空き家再生プロジェクト (尾道市)
- 29年度 30年度 日本画風景プロジェクト (尾道市)

## 観光調査、講座、地域支援活動など

### 【参加8校による教育研究事業】

- 29年度 世界遺産宮島弥山原生林の保全と活用 (広島大学) (廿日市市)
- 30年度 コンテンツツーリズムによる地域活性化 (広島大学) (呉市)
- 29年度 30年度 空き家再生によるアートプロジェクト (尾道市立大学) (尾道市)
- 29年度 30年度 学生による観光資源の再発見と発信 (広島経済大学) (呉市・上関町など)
- 29年度 30年度 宮島・土曜講座 (広島工業大学) (廿日市市)
- 29年度 30年度 中山間地域と島しょ部交流 (広島国際大学) (安芸太田町・東広島市)
- 29年度 30年度 もとまちカフェ (広島修道大学) (広島市)
- 29年度 30年度 グローカルキッチンプロジェクト (安田女子大学) (広島市)
- 29年度 高齢者健康調査 (広島商船高等専門学校) (大崎上島町)
- 30年度 学生の権伝馬競漕祭りへの参加 (広島商船高等専門学校) (大崎上島町)

## 観光に関する大学間交流事業

- 29年度 30年度 大学連携による学生の観光に関する研究・活動発表会 (7大学) (廿日市市)

## 高校生の地域内進学を促進

- 29年度 30年度 サテライト講座の実施 (広島市立大学) (柳井市)

## 「A：計画どおりの取組である」と評価

COC+の事業期間（平成27年度～31年度）の5か年の中間年にあたり、平成29年度までの実施の状況について、文部科学省の評価がありました。評価は独立行政法人日本学術振興会が運営する「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業委員会」において行われました。

本学の評価は、SABCDの5段階の内A（計画どおりの取組であり、現行の努力を継続することによって本事業の目的を達成することができる）となりました。評価された点は、体系的な教育プログラムが編成され、学生の主体的な学びのための取組が数多く準備されていることなどです。今後の課題として、COC+参加校間の関わりをさらに強めていくことや、学生のインターンシップへの参加

促進などがあり、これらを含めた事業の見直しや改善を進めます。

### COC+協働協議会とフォーラムを開催



平成29年度の「観光振興による地域創生に向けた人材育成事業協働協議会」を、1月29日に広島市総合福祉センターにおいて開催しました（31機関から48名が出席）。平成29年度事業の実施状況や平成

30年度の実施計画について了承され、併せて一般社団法人しまなみジャパンの協議会への参加が報告されました（協議会は67機関となった）。

また、同日、同じ施設においてCOC+フォーラム2018を、「しなやかな地域づくり」をテーマに開催しました。90名の参加があり、「関係人口」という新たな地域再生の手法などについて知見を共有しました。



### 事業の概要



9校が連携



## 広島市立大学COC+地(知)の拠点大学による地方創生推進事業 地域に定着し貢献する人材の育成

育成を目指す人材像

- 地域の特性や課題を理解している
- 総合的視野から企画できる
- ネットワークを形成、調整できる
- 専門性を効果的に発揮できる



対象地域は、広島広域都市圏の市町と尾道市の25自治体

広島市立大学の人材育成のためのカリキュラム

## 広島を「知る」「感じる」「問う」「挑戦する」

- 1 地域志向の教育カリキュラムを実施  
広島観光学、地域再生論入門、地域課題演習など多彩に開講
- 2 観光関連データベースの構築  
集積した観光情報を教育研究や観光の振興に活用
- 3 参加大学等が協働し教育研究事業を実施  
学生による各地でのアートプロジェクトや地域活動など
- 4 インターンシップの強化  
地元企業の魅力を知る機会を増やす取組など

事業テーマ＝地域の観光振興・活性化

学生の地域内就職率の向上を目指す

### 事業協働機関等

(大学等9校) 広島市立大学、広島大学、尾道市立大学、広島経済大学、広島工業大学、広島国際大学、広島修道大学、安田女子大学、広島商船高等専門学校  
(自治体25市町) 広島市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町、岩国市、柳井市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町  
(経済団体・企業・NPO法人32機関) 中国経済連合会、広島商工会議所、広島経済同友会、広島県経営者協会  
オタフクソース(株)、(一社)尾道観光協会、呉信用金庫、(株)グリーンヒルホテル尾道、(公財)コミュニティ未来創造基金ひろしま、山陽工業(株)尾道国際ホテル、(一社)しまなみジャパン、(株)中国新聞社、西中国山地観光施設等連絡協議会、日工(株)、(株)ハイエレコン、(公財)広島観光コンベンションビューロー、(株)広島銀行、広島市信用組合、(公財)広島市文化財団、広島信用金庫、広島電鉄(株)、(株)広島東洋カープ、広島日野自動車(株)、(公財)広島平和文化センター、(株)福屋、(株)プリンスホテル グランドプリンスホテル広島、(株)ホテルグランヴィア広島、(株)ホライズン・ホテルズ ANAクラウンプラザホテル広島、マツダ(株)、(株)もみじ銀行、(株)山本屋、特定非営利活動法人キャリアプロジェクト広島、特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター (企業等・NPO:五十音順)  
(事業の一部を協力する大学) 比治山大学

### COC+とは?

COCはセンター・オブ・コミュニティの略称。「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」は、地方への人の集積を目的に、大学・自治体・企業等が協働して、地域に定住し、貢献していく人材を育成する取組への文部科学省の補助事業。

【編集発行】広島市立大学社会連携センター  
〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号  
TEL 082-830-1542 FAX 082-830-1555  
<http://www.cocplus-hiroshima-cu.com/>

